



議会だより



冬でも楽しめます ～ほなみパークゴルフ場～

第4回 定例会

12月10日～11日

会計年度任用職員関係条例を可決

12月定例会は12月10日に開会し、5名の議員が7項目について一般質問を行いました。
その後、選挙、条例制定、各会計補正予算など18件を審議し、いずれも原案のとおり採択・可決し11日に閉会しました。

選挙

○選挙管理委員の選挙
当選

久保 むつ子さん (9区)

前川 肇さん (6区)

寺田 孝広さん (北町)

小林 暢徳さん (8区)

○選挙管理委員補充員の選挙
当選

渡邊 信光さん (三重)

今村 信市さん (13区)

宮入 紀美男さん (北町)

佐藤 晴美さん (7区)

条例制定等

○南幌町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(改正)

○常勤特別職の職員の給与等に関する条例(改正)
期末手当の支給率を変更する措置を講ずるため。

可決

○職員の給与に関する条例(改正)

人事院勧告による国家公務員の給与と改定のため。

可決

○地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例(制定)

○南幌町第1号会計年度任用職員の報酬及び費用弁償等に関する条例(制定)

○南幌町第2号会計年度任用職員の給与に関する条例(制定)

○南幌町附属機関設置に関する条例(制定)
会計年度任用職員制度が導入されることから、関係する条例を整備するため。

可決

○成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例(制定)

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律制定のため。

可決

○災害弔慰金の支給等に関する条例(改正)

災害弔慰金の支給等に関する法律改正のため。

可決

○南幌町保健福祉総合センター条例(改正)

公衆浴場入浴料金統制額改定のため。

可決

令和元年度補正予算

○一般会計補正予算(第4号)

歳入では、主に歳出補正の各事業に係る国及び道支出金、南幌工業団地用地売却収入の追加。

歳出では、主に人事院勧告をかんがみて行われる給与等の改定、子育て世代住宅建築費助成事業経費、自立支援給付事業経費の追加によるものです。

可決

○下水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入では、主に一般会計繰入金金の減額、繰越金の追加。歳出では、主に人事院勧告をかんがみて行われる給与等の改定に係る追加によるものです。

可決

○病院事業会計補正予算(第2号)

歳出で主に人事院勧告をかんがみて行われる給与等の改定に係る追加によるものです。

可決

人事案件

○人権擁護委員の推薦

小原 康子さん (北町)

原案答申

意見書

次の意見書を採択し、各省庁等へ送付しました。

○林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

提出者 本間 秀正議員

○高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書

提出者 佐藤 妙子議員

第4回臨時会 10月25日

第4回臨時会は、補正予算1件が提案され、原案のとおり可決しました。

令和元年度補正予算

○一般会計補正予算(第3号)

歳入では、財源調整として財政調整基金繰入金の追加。歳出では、令和2年度予定の役場庁舎改修事業に係る実施設計経費の追加によるものです。

可決

第5回臨時会 11月19日

第5回臨時会では、財産の処分1件が提案され、原案のとおり可決しました。

財産の処分

処分の目的

南幌工業団地工業用地分譲宅地

処分の方法

随意契約

処分価格 6,890万円

契約先 株ニルス

可決

一般質問

問 町民に平等な通信インフラの整備を

答 国に高速通信網整備促進を要請する

石川 康弘 議員



石川議員

総務省は5GやIoTなどの高速通信網を整備するため、光回線やブロードバンドの工事を進めています。本町でもかつて光回線の敷設工事が行われましたが、農村地区では未だに光回線はもとより無線モバイル回線もつながらない地域があり、大変な不便を強いられています。

いつまでも、地域によって通信インフラに差が生じたままではいけないのか。いつになったら整備してく

れるのか。通信業者にもつと働き掛けるか、町として整備事業を立ち上げるなどの考えはないのか伺います。

町長

移動通信システムなどの高速通信網整備が、国において5Gの2020年商用サービス開始に向け強力に進めています。

この5Gは、超高速・大容量・超低遅延・多数同時接続の特徴を生かし、通信サービスだけでなく、農業・建設・医療などさまざまな分野にIoTを活用するインフラ技術とされています。

また、整備エリアは従来の「人口カバレッジ」から「面積カバレッジ」を条件としたことにより、地方部への早期展開・条件不利地域への基地局整備の促進が図られるとされています。

そのため、通信事業者への要請ではなくIoTを活用したスマート農業の更なる展開を含め、引き続き空知地方総合開発期成会の開発予算要望と合わせて、総務省に高速通信網の整備促進を要請していきます。

菅原 文子 議員



菅原議員

誘客交流拠点施設は当初、基本設計をもつて建築費や運営費・維持費の詳細を住民と議会に説明するとしていましたが、8月26日の全員協議会で施設の設計・建設・運営などを民間事業者に包括的に委託するDBO方式に変更すると説明がありました。

多額の事業費を必要とする事業であり、事前に十分な時間をかけて協議すべきだったと考えます。各自治体では、公共施設のアセツ

問 誘客交流拠点施設による移住・定住者の見込みは

答 想定人数は難しい

トマネジメントの取組や延床面積を少しでも減らそうと努力していますが、本町では時代に逆行しており、そこが今現在は納得がいきません。

町のコンセプトは町民と町外の方が交流をしていくことで移住・定住につなげていくことだと説明を受けています。公募する前に本町にとり、この施設が本当に必要かどうか、議論・協議・検討をするべきと考えます。

多額の町民の方々の大切なお金を使い建設・維持費や数年後の遊具類の入れ替えなどをしていくためには何人ぐらいの移住・定住者が毎年増えていかなければいけないのか、想定人数を具体的に伺います。

町長

国立社会保障人口問題研究所の推計では2040年には5,400人と出され

ていますが、絶対に阻止したい。本町には公社の宅地が650区画ほどあり、そこを埋め、町として人口減少に歯止めをかけるためにできる努力は精一杯トライすべきだと思います。

町の財政負担をできるだけ少なくするため、様々な検討をさせていただいていますが、まだ構想の段階であり、具体的な内容もこれからであるとともに、事業手法のDBO方式についても決定していません。想定人数は難しいと思います。



用語豆辞典

IoT

人を使わずモノが自動的にインターネットとつながる技術のこと。

アセットマネジメント
資産の管理を実際の所有者・投資家に代行して行う業務のこと。

問 町立病院の経営に対する考えは

答 病床の一部削減と機能転換を行う

志賀浦 学 議員



志賀浦議員
厚生労働省は9月に診療実績が乏しく再編統合の議論が必要と判断した公的病院名を公表しました。その中に町立南幌病院も対象となり、対応は急務であると思います。

本町ではすでに議論がされていることと思いますが、どのような方向で結論を出していくのか。診療科目と病床数の変更ににより、病床稼働率と採算率を上げる方法、今後の収支見込みと病院経営に対する町長の考え方を伺います。

また、本町の高齢化率は今後20年位高い水準で、地域の高齢者を受け入れる病

院であるべきと思いますが、その対応について伺います。

町長

町立病院としては、一般病床が回復期、療養病床が慢性期とすることも考えられますが、国の「地域医療構想」では慢性期については削減し、在宅医療等に対応する方向で、現在の急性期から回復期の転換と、実態を考慮し、病床数を削減する必要があると考えます。

厚生労働省は、具体的に方針に係る検証の結果を再編統合を行う場合は、令和2年9月末まで、再編統合を行わない場合は、令和2年3月までに結論を出すよう自治体などに求めています。このことから、町立病院が行う具体的対策としては、地域医療構想を踏まえて、病床の一部削減と回復期への機能転換を行うことで、病床稼働率を高め、更に診療報酬単価の上昇で

採算性の改善が可能となると考えます。

町立病院は大きな転換期を迎えています。早期に経営の安定化を図り、町民が安心して受診できる地域医療を担っていきます。

今後、高齢者は間違いなくふえていきます。したがって地元付近なかりつけ医、命や健康を守る病院としての使命であると考え

木村 修治議員



木村議員

昨年9月の台風と地震、今年度の台風により、日本列島は甚大な被害を受けています。このような地震を始めとする自然災害は、いつ発生してもおかしくない状況にあることを再認識しました。

そのような状況にある中、

問 一歩進んだ防災活動の推進を

答 引き続き防災活動の推進に努める

本町の機構には防災課がありません。総務課が現在所管課としてその職務にあたっていますが、課の名称を総務防災課に改め、日頃から情報収集や訓練をし、防災活動に一歩進んだ活動をするべきと考えます。

名称が変わることで、意識も変わってくるように思います。町長の考えを伺います。

町長

防災活動は、平時から情報の収集発信を始め、防災訓練等の啓発と災害発生時の迅速な対応を行うための体制整備が必要です。本町においては、総務課が防災主管課として防災活動や災害対応にあたっています。

防災活動を進めるには担当課だけではなく、庁舎内各組織との連携、加えて地域との連携が不可欠であり、重要なことは町全体としての災害への備えだと考

えています。

そのようなことから、引き続き総務課が中心となり、町民の安全安心に向けた防災活動の推進に努めます。

その他の質問

南幌墓地無縁供養塔の名称変更を

町長

無縁の表記については、墓地、埋葬等に関する法律施行規則において使用されているので、名称の変更は行いません。



問 SDGsを活用したまちづくりを

答 第2期南幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略に盛り込む

内田 恵子議員



内田議員

SDGs（持続可能な開発目標）を活用したまちづくりが全国で広がっているようです。2015年国連サミットにおいて「住み続けられるまちづくり」や「つくる責任、つかう責任」質の高い教育」など、17の目標が全会一致で採択され、2030年までの目標としています。

誰ひとり取り残さない社会の実現を目指し経済、社会、環境をめぐる広範囲な課題を統合的に取り組むことを決議しています。

日本では、まち・ひと・

しごと創生基本方針2017の中に、地方公共団体におけるSDGsが盛り込まれました。

そこで、町民、企業、行政の取り組みがSDGsの目標とつながっていることを理解し、まちづくりに生かすためにPRが必要だと思いますが、町長の考えを伺います。

町長

SDGsについては「人間の安全保障」の理念に基づき、昨年12月、国において「SDGsアクションプラン2019」として策定され、本年6月のG20大阪サミットを皮切りに、日本のSDGsモデルを積極的に世界に発信しています。

本町においても、「SDGsを原動力とした地方創生の推進」と「強靱かつ環境に優しい循環型社会の構築」に向けた取り組みについて、現在策定中の「第2

期南幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に盛り込みたいと考えています。

また、持続可能なまちづくりの実現を目指すために、SDGsの目標を町民の皆様に理解いただけるよう広報等で周知していきます。

その他の質問

問

高齢者など交通弱者への対策について

きめ細やかな足の確保対策は。

町長

町内巡回バスの検証結果を踏まえ、新たな公共交通の取り組みを検討します。

用語豆辞典



SDGs
(エス・ディー・ジーズ)

2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた国際社会共通の目標で、「持続可能な開発目標」は「17の目標」と「169のターゲット（具体目標）」で構成されている。

賛否の公表

議員の活動に対して町民の評価が的確になされるよう情報の提供に努めるため、議案などに対する各議員の態度を公表します。

令和元年第4回議会定例会

選挙、令和元年度各会計補正予算、条例制定、人事案件など18議案について、議長を除く9名の議員が賛成しました。

令和元年第4回議会臨時会

令和元年度一般会計補正予算について、議長を除く10名全ての議員が賛成しました。

令和元年第5回議会臨時会

財産の処分について、議長を除く10名全ての議員が賛成しました。

※議長は採決に加わっていません。

全員協議会

総務常任委員会

9月30日

○役場庁舎改修について
(総務課)

11月19日

○新・国民健康保険町立南幌病院改革プラン（平成30年度）実施状況に関する点検・評価報告について
(町立病院)

○会計年度任用職員について
(総務課)

○南幌町中期財政推計について
(総務課)

委員会活動

南幌町まちづくり特別委員会

10月9日

○道内視察のまとめについて
○議会改革について

12月11日

○誘客交流拠点施設整備事業について
○（仮称）環境美化条例について
○議会報告懇談会について

12月23日

○町立南幌病院について

○誘客交流拠点施設の関係について

議会運営委員会

10月25日

○議会基本条例について

12月3日

○定例会の運営について

パブリックコメント実施要綱を制定しました

南幌町議会の公正の確保と透明性の向上を図るとともに、町民の皆さまの多様な意見を的確に把握し、意思決定に反映させるために制定しました。

パブリックコメントの予定

- ・南幌町議会基本条例について
- ・南幌町生活環境の保全に関する条例について

『聞かせてください
あなたの声を』

議会報告懇談会を開催します

町議会では、日頃の議会活動を報告し、町民の皆さんと懇談の機会を設け、今後の議会活動に反映していくため、議会報告懇談会を開催します。

日程

- ・ 2月22日（土） 西町コミュニティセンター 午後2時から開催
- ・ 2月23日（日） ビューロー 午後2時から開催



昨年の様子（ビューロー）

視察対応状況 南幌町の取り組みが注目されています

令和元年は、全国の2議会から南幌町の先進的な取り組みについて視察依頼があり、議会、理事者、担当職員で対応していますので概要をお知らせします。このことは、本町の各施策が注目されているあらわれであり、今後とも積極的に視察を受け入れ情報発信を行っていきます。

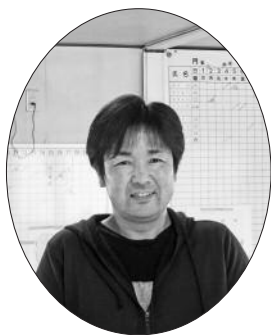
議 会 名	日 時	視 察 内 容	来町人数	議会対応者	町対応者
妹背牛町	6月26日	なんぼろ温泉ハート&ハートの運営状況について	議員10名 職員2名	議長	産業振興課
広島県 大崎上島町	11月18日	子育て支援（第2期子ども・子育て支援事業計画）について	議員5名 職員2名	議長 総務常任委員長	町長 保健福祉課 まちづくり課

議員会議出席状況（平成31年1月～令和元年12月）

	定 例 会・臨 時 会					委 員 会	開 催 内 訳					
							総 務		13	決算審査		3
							産業経済		9	まち活性化特別		3
							議会運営		8	議会まちづくり特別		8
							広報特別		9	全員協議会		8
	予算審査		3									
	開 催 日 数	出 席 日 数 計	欠 席	出席内容		開 催 日 数	出 席 日 数 計	欠席内容		出席内容		
			遅 刻	早 退	公 用			そ の 他	遅 刻	早 退	そ の 他	
内田 恵子	13	13				51	51					
佐藤 妙子	13	13				38	36		2			
熊木 恵子	13	11	2			43	40		3			
西股 裕司	13	13				43	43					
志賀浦 学	13	13				48	47		1			
本間 秀正	13	13		1		51	51					
石川 康弘	13	13				50	50					
菅原 文子	13	13				50	50					
川幡 宗宏	13	13				42	42					
木村 修治	13	13				41	30		11			
側瀬 敏彦	13	13				8	8					

※委員会については、議員の所属する委員会がそれぞれ違うことから開催日数が異なります。

※同日に複数の委員会開催の場合、出欠内容ともにそれぞれ1日としています。



私のまち・ひと・しごと

議会だより表紙を紹介します。

(有)ほなみ 専務 千成 努 さん

農業法人(有)ほなみが運営している「ほなみパークゴルフ場」は、冬期間のリフレッシュと働く場の確保をかねて平成15年にオープン、以来16年が経過しました。

オープン当初、札幌近郊には冬期間に天然芝の室内パーク場は珍しく、町内はもとより近郊の街などから多くのゴルファーが訪れています。

(有)ほなみ専務である千成努さんにお話を伺いました。



◎コースの形状など教えてください。

A B 18ホールで、全長525メートルのコースは、250メートルのビニールハウス2棟をつなぎ、温風ボイラーで室温10度を維持しています。日差しの強い日はハウスの裾を開ければ暑いぐらいです。コースの幅が限られているので、ほぼまっすぐなコースですが、アップダウンやバンカー、障害物をつくり難易度を高めるよう工夫しています。

◎現在来場者数はいかがですか。

年間9,000人ほどの来場者があり、お弁当持参で一日いっぱい過ごす人も多いです。

◎お客さんの感想は。

冬はどうしても運動不足になるので、プレーしながら歩くことで運動不足の解消と健康増進になるので大いに役立っています。

◎大会などは企画しているのですか？

月に2回、大会を開催しています。賞品は、南幌産米をはじめ椎茸や豆類、玉ねぎ・南瓜などほなみで生産している農産物を提供しています。

◎最後に町や議会に対する要望をお聞かせ下さい。

人手不足の解消策を検討していただきたい。町外等から雇うにも入居施設が少ないなど、人材の確保が難しい現状です。人材確保対策の早期実現をお願いします。

冬期間の運動不足解消と健康増進に多くの方々に喜ばれているビニールハウスを利用した天然芝の室内パークゴルフ場。皆さんも一度プレーしてみませんか？

I・Y

なんぼろ議会だより

令和2年2月1日 第149号

〒069-0292

空知郡南幌町栄町3丁目2番1号

TEL011-378-2121

発行／南幌町議会

編集／議会広報特別委員会

印刷／(株)総北海

N・H

令和に年号が変わり、初めての正月を迎えました。令和2年は、オリンピックキヤー。東京での開催は、1964年以来2度目、マラソン・競歩が札幌市で開催されます。第149号をお届けします。一般質問者5名の討論を中心に議会活動の状況を掲載いたしました。ご一読下さい。

2月22・23日議会報告懇談会を開催しますので、是非ご参加下さい。

新たな試みとして、議会からパブリックコメントを発信する予定です。町民みなさまのご意見をお聞かせ下さい。

編集後記